

PEACE PARK TOUR VRについて

平和公園を巡るVRツアー

アメリカ人と日本人の若さ溢れるバイリンガルチームによるツアーです。最新のテクノロジーを使用しながら、ヒロシマの過去・未来についての理解を深めていきます。過去の歴史を知り、これからの未来に何ができるのかを学べるツアーです。

【概要】

- 平和記念公園レストハウス発着ツアーとして運用。
- 予め設定されたルートを通る中でキーポイントで立ち止まり、戦争で被災した過去～都市が復興していく姿を、時間軸にのせたVR体験として学ぶことが可能。

【特徴】

- 単に戦争という“悲惨さ”だけではなく、広島市の街の復興エピソードを紹介することで、“祈る平和から創る平和へ”の思想へと繋げる。
- 一部では被爆者の当時の体験を追体験可能なシーンを挿入。
- レストハウス協力のもと、ツアーガイドと一緒にルートを通る体験とする予定。
- 高齢化する被爆体験証言者の声をコンテンツとして保存する為、アバターキャラクターによるナレーションを挿入。



1名様から旅行保証【個人プラン】 平和記念公園レストハウス集合 案内人同行

PEACE PARK TOUR VR

「あの日からヒロシマは…」映像で当時と今をつなぐ VR体験 バーチャルリアリティ

平和公園をめぐる、被爆者の方の証言や過去の写真等の史実をベースにした再現VRにより当時のタイムスリップします。被爆前の街並み、ヒロシマの街が焼け野原になった「あの日」、そこから現代に至るまでの道のりをVRを通して体験する希少なツアーをご案内いたします。

被爆前中島地区

ガイド同行

3 相生橋

1 レストハウス 1F集合
被爆前レストハウス地下室

2 原爆ドーム(対岸)
平和の鐘付近

4 元安橋

1 レストハウス

2 原爆ドーム(対岸)
平和の鐘付近

3 相生橋

4 元安橋

2022年4月～
AM10:30～

大人 3,500円
子供(4～11歳) 1,000円

TEL:082-247-6738
syosha-dome@tabimachi-gh.co.jp

たびまちゲート広島 × Peace Culture Village

使用機器について



レンズは太陽光によるレンズ焼けをしないように特殊な反射フィルムを配置



外装はプラスチック製のカバーで囲い、接触や落下に耐えうる耐久性を確保



ガイドが持つスマホのアプリから再生信号を一齐送信することにより円滑なツアー進行

VRならではの伝え方

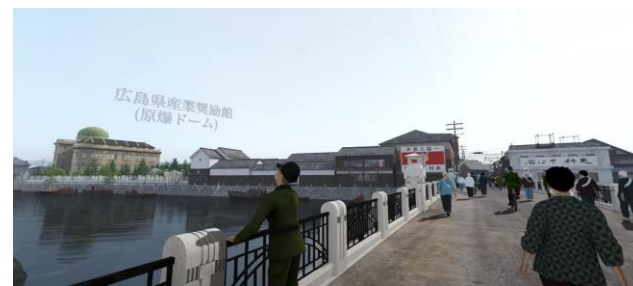


提供：広島市市民局文化スポーツ部文化振興課

【写真の場合：原爆投下前の中島地区】
モノクロの上空写真による当時の街並みを説明。現実的に捉えにくい。



被爆前中島地区

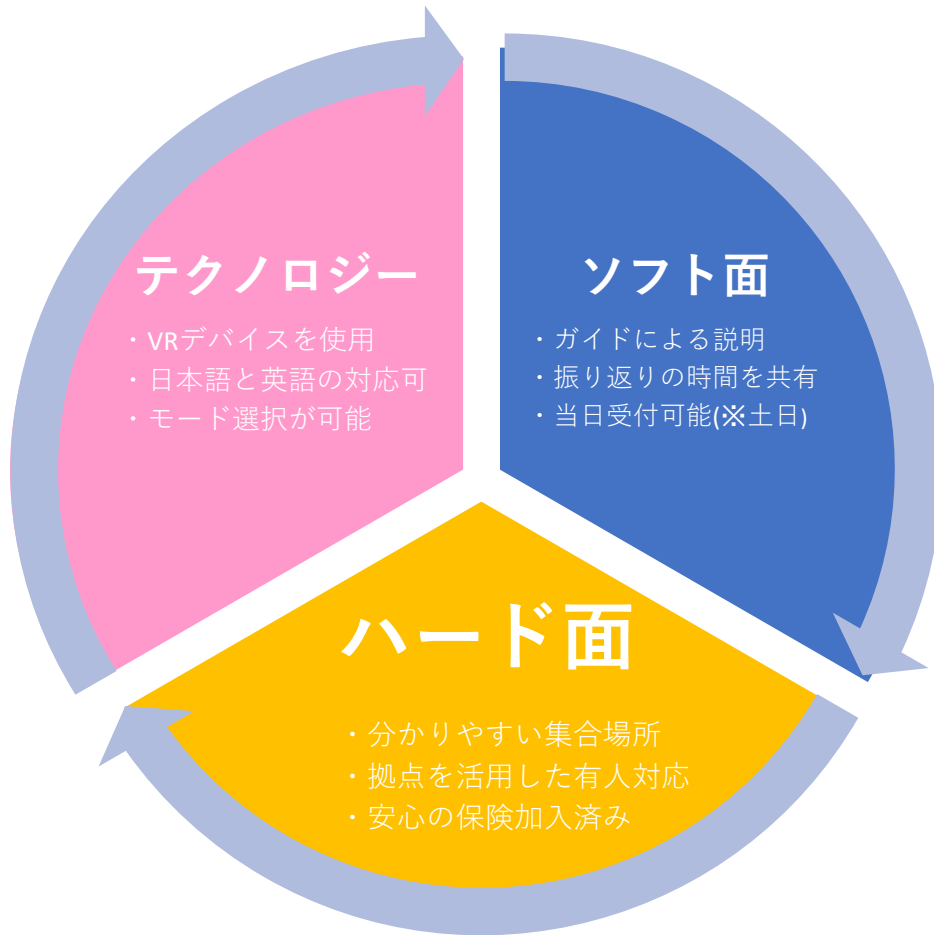


広島県産業奨励館
(原爆ドーム)

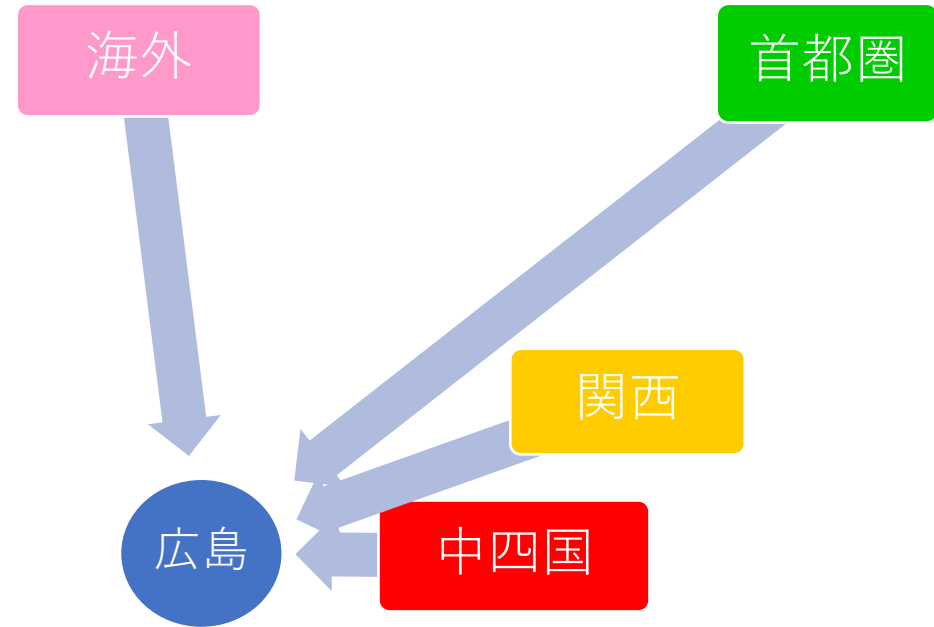
【VRの場合：原爆投下直前の中島地区】

CGではあるが、カラーで自身がその世界に没入する事によりリアルな体験が可能。
上空写真とは違い人々の営みを感じられる。

重要な3要素と今後の展開



VRという先端技術を使ったコンテンツではあるが、あくまでソフト面とハード面が整った上にテクノロジーを重ね合わせる事でツアーとして提供できる。



※平和記念資料館の2019年入館者数186万人
(広島県観光連盟作成:平成31年広島県観光客数の動向より)

首都圏・関西を中心に数多く広島を訪れる観光客や修学旅行生に対して提供していきたいと考えており、コロナ終息後には訪日観光客（インバウンド）にも体験していただきたい。